

令和4年度 学校関係者評価

1 学校関係者評価委員会：令和5年2月2日（木）開催

学校評価の結果及び改善案について提示し、それについて評価委員から御意見を頂いた。学校関係者評価委員の構成は以下のとおりである。

- ・学識経験者（1名）
 - ・社会教育団体関係者（1名）
 - ・同窓会関係者（1名）
 - ・保護者（1名）
- 計4名

2 委員からの意見

（1）学校評価（職員用）に対して

項目	意見
・学校としての取り組みについて	・（学校側の説明を聞き）概ねよく取り組んでいると感じた。
・次年度年間行事予定について	・「みやぎ鎮魂の日」を登校日に関することで、防災教育の一環として講演等を依頼してもよいと考える。
・学校の現状について	・児童生徒が積極的に地域に出て行くことで、関わる・知ってもらうことにつながる。本校と同じ教育課程ではなく、白石校独自に工夫してきた経緯がある。白石校としてどう教育実践していくのかが大切である。 ・地元の学校内にあり、地域に根ざしているメリットもあるはず。「地域に根ざした」教育活動等の意識や考え方を大切にしてほしい。

（2）学校評価（保護者用）に対して

項目	意見
・スクールバスの運行について	・定時運行に努めてほしい。

（3）全体を通して・その他

項目	意見
・外部からの教育相談対応	・高等学校からの相談が0はあり得ないとする。ぜひ出向いて相談したり、高等学校側が困ったりしていることを引き出してほしい。

3 意見に対する対応

いただいた御意見を基に、改善に向けて前向きに取り組む。

- ・防災教育について、内容をより充実させるよう、検討していく。
- ・バス会社に対して、児童生徒に関する情報交換を密にし、安全運行を心掛けるよう確認する。
- ・特別支援教育コーディネーターを中心に、より積極的に教育相談を実施する。